

鳳仙

発行
桐生山鳳仙寺
桐生市梅田町一丁目五八
電話〇七〇七三三一一一七

お盆の詩

お盆の始まりは、なんどか寺報で取り上げたので、ご存じかと思えますが、お釈迦様の弟子の目連さんが、

自分の母が餓鬼道に墮ちて苦しんでいるのを知り、得意の神通力で食物を届けるが、すべて炎と化して食べる事が出来なかった。そこでお釈迦様に相談すると、多くのお坊さん方と食物供養をするが良いとさとされ、母親を救う事が出来たとの説話です。孟蘭盆、「インドの言葉でウランバナを音写」は、目連さんの母親が受けた、

あなたがお香を焚く
と
かおりが部屋に広がる。
かおりは
お香のな
かに本来
あつたもの。
でも、火をともしな
ければ香はかおりと
なつて広がることはな
い。
そのように
あなたの中の心の中
にあるかおりに火を
ともそう。
あなたから家族へ、そ
して子供たちへさらに
はるかな世界へと広が

「つながり」とは、無条件に認めあっている関係をいい、「しがらみ」とは、条件でつながり合っている関係である」と定義しています。

「つながり」とは、無条件に認めあっている関係をいい、「しがらみ」とは、条件でつながり合っている関係である」と定義しています。

婦人会 だより



鳳仙寺の庭のツツジが満開の時期に私達の婦人会の総会がおこなわれました。今年も又五十人近い会員の方々が元気に集まってくさいました。宗歌を唱え、献灯、献花、献香して読経、お誓い、そして事業報告、事業計画、会計報告等され、皆様と共に楽しく充実した会にしたいと誓いを新たにいたしました。

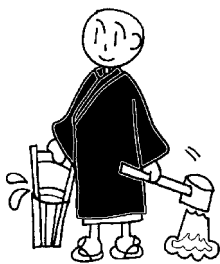
御詠歌だより



人格を尊重し合い、慈悲の心で行動する、そして共に生きる事が、私たちの願いであり、それが一仏両祖のお心になつた生き方だと信じております。ともどもに

婦人会旅行のお知らせ

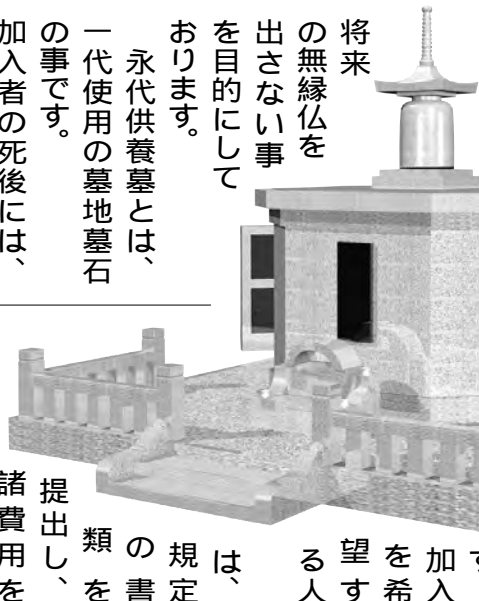
秋には日帰りのバス旅行を計画しております。会員以外の方々も是非申し込み下さい。お待ちしております。紅葉が見頃です。
とき 十一月七日



永代供養塔 完成

この程、鳳仙寺新墓地の入り口中段の日当たりの良い場所に「永代供養塔」と「永代供養墓用地」が完成しました。

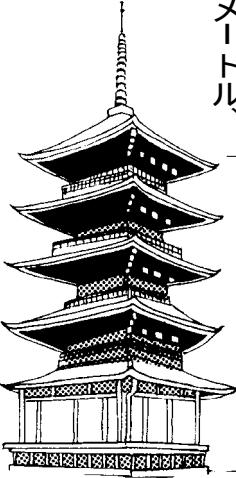
永代供養塔とは、核家族時代に供え、又地域環境保護の見地から、跡継ぎがいな人達に、集合納骨施設を供給し、



将来の無縁仏を出さない事を目的にしてあります。永代供養墓とは、一代使用の墓地墓石の事です。加入者の死後には、三十三回忌まで、加入者との生前契約を受け、鳳仙寺住職が責任を持って墓石、位牌、守護仏及び遺骨の管理を行い、供養を執り行います。「永代供養塔」及び「永代供養墓」はお盆供養及び秋の施會法要を執り行う場合に、これを尊重いたします。

曹洞宗群馬県第八教区主催 団体参拝『平成12年度』

恒例の信仰と親睦の教区団体の旅を御案内申し上げます。
 今年は山口県山口市曹洞宗瑠璃光寺五重塔国宝絢爛と咲き誇った大内文化。学問の神様福岡太宰府天満宮。下関ふく料理(昼食)。秋吉台・秋芳洞・萩・津和野・宮島・錦帯橋等盛り沢山の旅でございます。
 絢爛と咲き誇った大内文化、曹洞宗保寧山瑠璃光寺五重塔国宝。五重塔は九輪の尖端まで三十二メートル、室町建築としては観光山口のシンボル。瑠璃光寺ご本堂にて法話を



予定しています。
 平成十二年十月十九日(木) 曜日
 十月二十一日(土) 曜日
 十月二十三日(日) 曜日
 旅行代金 八五、〇〇〇円(バス・宿泊・見学・保険・昼食・有料道路・駐車料・全日空・添乗費等)朝食3・昼食3・夕食3
 定員になり次第締切りますので早くお申込下さい。『羽田空港より桐生着まで貸切りバスです。なるべくお宅近くまでお送りします』

ホームページが新しくなりました
 ぜひ、ご覧になって下さい。
 鳳仙寺のインターネットホームページ
<http://www.hosenji.or.jp>
 電子郵便では
info@hosenji.or.jp



お寺にかかる費用
 お寺から、寺報に書くのは、かきつらいのですが、良く聞かれる事なので率直に書かせていただきます。
 護持会費 (鳳仙寺の会費)
 鳳仙寺の檀家の会で、

総代さん世話人さんが役員をしています。会費は、護持会会計さんが管理します。
 年額 三〇〇〇円です。
 一口 三〇〇〇円です。
 墓地掃除料
 境内墓地、鳳仙寺の墓地、入口の墓地、本堂裏の墓地の方々

のみ掃除料を頂いてあります。年間に3回掃除をして年額 三〇〇〇円です。
 (注) 堤の東山墓地、岩崎観音堂墓地個人墓地などは、直接その管理者にお払い下さい。
 付け届け お盆、お彼岸、お正月やその他の時に寺参りをしながら仏様に上げる布施をお願いしております。

鳳仙寺護持会 会計報告

寺報を利用して報告させていただきます。護持会費(鳳仙寺檀家の会費)は年額、一口三、〇〇〇円となっております。院号戒名の付いている家は、一口以上のお上のお願いと願ってなっております。おりまして、誠にありがとうございます。

の決定により寄付の集金は行わず護持会費より支出いたしました。十二年度の護持会費は、四月から八月のお盆までの間に役員さんに願ひ、市外の方は郵便振替にてお集めております。未だの方はお盆期間中に本堂で受付けておりますので宜しく願ひ致します。墓地掃除代も集金させていただきます。

平成11年度鳳仙寺護持会会計報告 平成11年4月1日-平成12年3月31日

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	6,211,178	曹洞宗費	831,440
		火災保険料	46,690
平成11年度護持会費	2,746,000	下水道保守管理費	22,000
銀行利息入金	9,344	銀行手数料	420
婦人会新年会補助戻り	9,364	郵便局払戻手数料	21,350
		慶弔費	4,500
		道元禅師750年忌	1,350,000
		婦人会補助金	20,000
		婦人会新年会補助金	10,000
		支出合計	2,306,400
		次年度繰越金	6,669,486
合計	8,975,866	合計	8,975,886

繰越合計内訳 = 定期預金 1,002,184円 普通預金 5,667,302円
 上記の通りご報告いたします。

平成12年4月29日

鳳仙寺護持会 総代 下山 晴夫
 会計 池田伊佐男

お寺の行事

お施食会
 (先祖の供養)
 各家の先祖供養法要を毎年四月二十九日に行なっております。古い先祖は中々供養

月例座禅会のお知らせ

月例座禅会が、毎月一日に行われております。朝七時から参加者と共に、座禅を組み、その後般若心経を誦経してから、法話を聞き、朝粥を頂きます。



すでに十七回おこなわれました。皆様のおいでをお待ちしております。
 ムー

平成十二年 年回表	
一周忌	平成十一年
三回忌	平成十年
七回忌	平成六年
十三回忌	昭和六十三年
十七回忌	昭和五十九年
二十三回忌	昭和五十三年
二十七回忌	昭和四十九年
三十三回忌	昭和四十三年
三十七回忌	昭和三十九年
五十回忌	昭和二十六年
百回忌	明治三十四年

「鳳仙寺秋祭り」(火伏せの仏様) 毎年十月十六日にお祭りをしています。心の火/身にかかる火/火災や災難を防ぐとされています。お電話での申込みも受けております。
 お札 二、〇〇〇円
 厄除け 毎年正月には、厄除けを受付けております。お電話ファックスでも受け付けております。お札をお送りする事もできます。